

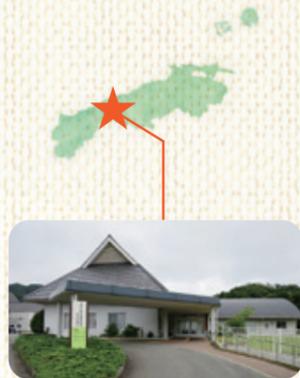
トークで繋ぐ地域医療

# リレートーク relay talk



【第16回】  
弥栄診療所  
所長 阿部 顕治氏

【弥栄診療所】  
〒697-1122  
島根県浜田市弥栄町  
木都賀1530-1



## 地域医療は個性が発揮できます

弥栄診療所は、浜田市の中山間地域、人口約1400人の弥栄自治区の唯一の医療機関です。国は地域包括ケアと称して保健・医療・福祉の連携を進めています。しかし人口が減少し少子化が進む地域ではそれだけでは足りず、私たちはまちづくりや人材育成も併せて取り組んでいます。この夏は、「終末期どうする？ 認知症どう支える？」がテーマの寸劇を練習します。保健活動やまちづくり、教育との関わりではアイデアや人間性が求められます。病院の医療は安全性・有効性が第一ですが、地域医療の現場では創造性・独自性を発揮できます。若い皆さんの個性を生かし、オリジナリティあふれる活動を一緒に創りませんか？

島根大学と地域のかげ橋へ

# WE LOVE ちいも

vol. 16

地域医療支援学講座  
2016.7



### SCHEDULE 今後の行事予定：7月～9月

7

7/8(金) 18:00～19:30 地域医療セミナー  
『災害医療と地域医療  
～いざという時の医療で大事なこと～』  
場 所：みらい棟2F共通カンファレンス1  
講 師：国立病院機構災害医療センター  
臨床研究部 小早川 義貴氏

7/9(土) 14:00～17:30  
ブラッシュアップ講習会  
場 所：浜田医療センター2F研修センター  
講 師：山口大学医学部附属病院 総合診療部  
齊藤 裕之氏

7/14(木) 12:00～12:40  
ランチオンセミナー  
場 所：みらい棟2F共通カンファレンス1  
講 師：総合医療学講座  
大田総合医育成センター外科系准教授  
本田 聡氏  
テーマ：自分のキャリアプログラムから学生さんに  
伝えたいこと

8

8/16(火)～8/19(金) ※8/19(金)PM報告会  
夏季地域医療実習  
場 所：みらい棟4Fギャラクシー

8/24(水)～8/26(金)  
夏季地域医療実習(隠岐島前病院)

9

9/16(金) 19:00～21:00  
地域枠等全体懇談会  
場 所：ラビタウエディングパレス 孔雀

## 平成28年度 夏季地域医療実習

(地域医療実習Ⅰ)

予定：8月16日(火)～19日(金)

※島前の実習は8月24日(水)～26(金)

- ・実習期間は上記の内2泊3日～3泊4日
- ・19(金)PM報告会開催。
- ・松江・雲南・出雲・県央・浜田・益田・隠岐(島後・島前)の島根県内7圏域で実施します。

詳細は6～7月頃、本学学務課よりPRがあります。

【実習費用】島根大学医学部から各実施地区までの旅費は大学が負担。  
【対 象】島根県の地域医療に興味を持つ医学生(大学・出身不問)

### 昨年度参加者 (立久恵峡の風景)

<浜田実習参加者>  
今までに参加した医療実習の中で個人的に一番目標としたい医師が多かったため、もっとここで学ぶことが出来れば、自分の成長に繋がると感じた。内視鏡の見学や循環器内科の診察をした際に、2年生で学んだ解剖学や生理学の知識がとても役に立ち、自分が今勉強していることが将来に繋がるのだということに気付くことができた。診療所では、地域住民向けの健康講座を通して、住民が先生に大きな信頼を置いていることが分かった。

<益田実習参加者>  
とてもモチベーションが上がった。医師が必要とされていることが身を持って実感できたので、少しでも早く貢献できるように努力したいと思った。

<隠岐実習参加者>  
へき地医療という「ずっとそこにいなくてはならない」というイメージがあったが、実際に働いている方を見ると期間限定でも貢献できることもあった。また、先生方は隠岐だけの医療経験では不十分とおっしゃっていることから、市中とへき地双方での経験が必要であり、総合して、へき地医療に前向きに考えられるようになった。今後の人生設計にはぜひへき地医療を盛り込もうと思う。

もっと知りたい方は島根大学医学部地域医療支援学講座HPへ！

<http://www.communityshimane.jp/1230.html>

日程が合わない方はフレキシブル実習の参加もお待ちしています！



## 地域医療支援学講座主催の セミナー等のご案内

支援学講座では様々なセミナーを開催しています。開催日程などが決まったら、その都度メール、Facebook、HPでお知らせします。奮ってご参加下さい！

編集後記  
本年度の地域医療支援学講座は、4月の新入生説明会・意見交換会から始まり、地域医療セミナー等様々なセミナーイベントを開催してまいりました。今後も学生の皆様に役立つ情報発信を行ってまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

## 平成28年度新入生説明会・ 意見交換会を開催しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告  
【リレートーク第16回】 弥栄診療所 所長 阿部 顕治氏

島根大学医学部地域医療支援学講座

写真  
4月5日/新入生説明会

## 学生支援に取り組んでいます。

地域医療支援学講座では、地域枠入学の学生・または奨学金の貸与を受けている学生に対して、地域医療についての情報提供や、キャリア形成についての相談等の面談・または地域での実習等への支援など様々な取り組みを行っています。

### 平成28年度新入生説明会・意見交換会を開催しました。

【日 時】平成28年4月5日(火) 17:00~19:00

【参加者】新入生24名・先輩出席者8名・その他25名

【概 要】院内食堂ラバンで、地域枠等新入生歓迎会を行いました。なんと！県知事にもおいで頂き、医学部長や病院長をはじめ関係機関の方から、新入生へ激励のお言葉を頂いた他、新入生の今後の意気込みの発表や、先輩からの学生生活へのアドバイスの一言などもあり、とても盛り上がりました。

### 図書室を新しくしました。

島根大学医学部みらい棟2F地域医療交流サロンに、図書室を設置しており、この度よりわかりやすく整備しました。地域医療の詳しい資料や、臨床についての専門書、統計についての図書など700冊を所蔵し、学生の皆さんに貸し出しを行っています。学生の皆様の勉強にお役にください！



### 学生との面談について

地域医療支援学講座では、年に1回以上、地域枠や地域枠等奨学金に関係のある学生に対し、面談を行っています。気さくな雰囲気、生活・勉強・進路などの相談にのっています。おいしいお茶を用意してお待ちしております。



### ビデオセミナー

医療のスペシャリストの症候診断等講義のビデオを週1回12:00~12:40までの休み時間を利用して、勉強の機会を作っています。今年は新しくDVDを購入しました。ぜひ皆さまお誘いあわせの上ご参加ください！



### ランチョンセミナーを開催しています。

島根大学医学部の先輩医師にお越しいただき、どうキャリア形成を行ったのか、どのように診療科を選択したのか等をお話しいたします。「医師はモテるのか」など楽しい話題を提供くださる先生もおられ、学生さんの笑顔が絶えないセミナーです！

#### ランチョンセミナー

～自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたい事～

【日 時】4月19日(火)12:00~12:40

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F共通カンファレンス

【講 師】渡部広明氏

(島根大学医学部 AcuteCareSurgery講座 教授)

【概 要】4/16本震が起こった熊本地震での活動についてDMATとしてどのような活動がされているかをお話しいただきました。その後ご自身が救急医になるに至った道のりや、幼少時から現在に至るまでのそれぞれの思いについて伺うことができ、参加された学生さんからは、全国の救命救急の「防ぎ得た外傷死」が38%(2000年と2001年の厚生労働科学研究)と高いことに驚いた。先生の熱い思いが伝わった」との感想がありました。



【日 時】5月11日(水)12:00~12:40

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F共通カンファレンス

【講 師】百留美樹氏(島根大学医学部 外科 助教)

【概 要】3人のお子様の育児まっただ中の百留先生。女性医師としてのキャリアの積み方、家庭とのバランス等をお話し頂きました。今後、女性医師が増えることが予想される中で、女性医師の働き方のとても参考になったようで、女性の学生さんは特に熱心に聞かれている様子が伺えました。



【日 時】6月24日(金)12:00~12:40

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F共通カンファレンス

【講 師】酒井康生氏(島根大学医学部 リハビリテーション部 副部長)

【概 要】リハビリテーション医学の魅力や実際に行っておられるリハビリ現場での治療、最新機器・ロボットスーツHALでの治療など写真や動画でわかりやすくお話しくださいました。

最後に先生から『患者さんの葛藤に耳を傾ける』『もう一度歩もうとする人を支えたい』とのメッセージをいただきました。



### 学年会について

地域枠等の学生が、交流を持てる場を新入生説明会を含め、1年に1回以上設けています。同級生のみならず先輩・後輩との関わりを持って、悩みを相談したりアドバイスをもらったりし親睦を深められます。また去年から地域枠等全体交流会も学生主催で開催し、キャリア形成についての悩み等を先輩から聞く良い機会となっています。今年開催は9/16に決定しました。

### 地域医療セミナーを開催しています。

地域医療に取り組んでいらっしゃるバイオニアにお越しいただき、学生さんたちにもとてもわかりやすく、地域医療の魅力ややりがい等をお伝えいただくセミナーです。参加した学生さんには好評をいただいております。参加費等は無料ですので、お気軽にご参加ください。おいしいお弁当を準備してお待ちしています。

#### 4/22

【日 時】4月22日(金)18:00~19:30

【場 所】島根大学医学部みらい棟4Fギャラクシー

【講 師】宮城県気仙沼市立本吉病院 院長 齊藤稔哲氏

【テーマ】小規模多機能病院の未来

【概 要】今回のセミナーではまず、熊本で起こった震度7の地震について東日本大震災での医療の経験から、どのような医療が必要とされるのかを、急性期・慢性期に分け、具体的にお話しいただき、災害医療が以前の災害を経て、進化してきたことをわかりやすく話していただきました。

続いて「小規模多機能病院の未来」と題したテーマで、小規模多機能病院の目指すところは「皆で生きる地域づくり」であることを話していただきました。また、学生さんへ卒後の進路選択については、『「やりたい」ことをやる幸せ、「すべき」ことがある幸せ、どちらも同じくらい幸せで、何科をやっても楽しいです』と力強くエールを送っていただき、学生さんたちも大変刺激を受けたようでした。



#### 5/17

【日 時】5月17日(火)18:00~19:30

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F共通カンファレンス

【講 師】株式会社ファーマシすこやか薬局

薬剤師 熊谷岳文氏

【テーマ】薬剤師から見る地域医療

【概 要】現在、高齢化社会を反映し、薬剤師また薬局の役割も大きく変化してきていることについてお話しいただきました。

患者さんが薬局へ来店するのを待ち構えるだけでなく、薬剤師の在宅患者宅、高齢者向け住宅・施設訪問による服薬状況チェックにより、年間100億~6500億の残薬の絶大な削減に貢献している事、また、高齢者向け施設では、看護師・介護職員向けに介護に必要な薬の基礎知識、施設内感染予防、リスクマネジメントについての研修プログラム等を提供することで活躍の場を広げていることをお話しいただきました。

時代のニーズをとらえた薬局の新たな取り組みは、大変興味深いものでした。



### 6/25 第11回総合診療ワークショップを開催しました。

【日 時】6月25日 14:00~17:00

【場 所】島根大学医学部講義棟1F国際交流ラウンジ

【概 要】六日市病院 重富雄哉先生、飯南病院 角田耕紀先生、出雲消防本部 布野慶人先生等による学生向けワークショップを開催し、地域医療に必要な連携についてロールプレイやグループワークを通して学びました。

現役総合医の先生方も多数参加され多岐に盛り上がり、「医療者間のコミュニケーションを取る難しさがわかった」「死についての捉え方の問題については以前から聞いていたが、ロールプレイングを通して実際当事者として考えてみると想像以上に難しいとわかった」等の感想が聞かれました。



### 6/11~12 プライマリケア連合学会に参加しました。

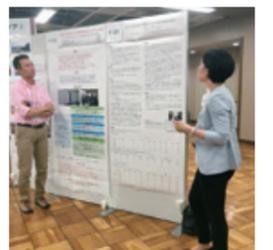
【日 時】6月11日(土)~6月12日(日)

【場 所】浅草ビューホテル他

【概 要】6/11~6/12 東京・浅草で開催された日本プライマリ・ケア連合学会学術大会に参加してきました。

当大学からも、学生2名がポスターの発表をしました。ポスター制作、予演会等、地域医療支援学講座がお手伝いさせて頂いておりましたが、本番のお2人の発表は堂々とした素晴らしいものでした。

また、地域医療支援学講座のブースも設けておりましたが、準備した昨年度の総合医パンフレット100部は概ねなくなる盛況ぶりでした。



### 6/22 プライマリケア連合学会報告会を開催しました。

【日 時】6月22日 18:00~20:00

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F共通カンファレンス

【概 要】6/11~12にありました第7回プライマリ・ケア連合学会に発表・参加された学生さんたちの報告会を開催しました。学会発表を通していろいろな立場の方から様々な意見を受け、自分を振り返り今後の展望を見つけたとおっしゃる学生さんや、参加をしたことで自分が興味を持つ分野を発見し、将来への展望を発表する学生さんもいらっしゃいました。皆さま、様々な発見と学びがあったようです。これからの学生生活にぜひ活かしていただきたいと思います。

